



コンテンツマーケティング支援事業を行う株式会社リボルバー、COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) 時代に対応し、テレワークとオフィスワークを 融合させた“ハイブリッドワークスタイル体制”に移行

2020年9月18日
株式会社リボルバー

株式会社リボルバー（本社: 東京都港区、代表取締役CEO: 小川浩、以下リボルバー）は、フルテレワーク（情報通信技術(ICT = Information and Communication Technology)を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方。https://japan-telework.or.jp/tw_about-2/ より引用）とオフィスワークを融合したハイブリッドワークスタイル制度を採用し、2020年10月1日から完全移行することを発表いたします。

■ 導入背景

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響により、日本国内はもちろん世界各国において、多くの企業が経営環境の変化に伴った喫緊の対応を迫られています。

当社では、2020年4月の緊急事態宣言発出に先駆けて、従業員に在宅勤務を促し、感染防止と円滑な業務推進に努めてまいりましたが、2020年9月現在 多少感染拡大傾向に歯止めがかかったとはいえ、いまだ予断を許せない状況にあることから、同感染症が社会に強い“新しい働き方（ワークスタイル）への対応”が恒常的に定着することを踏まえた勤務体制をルール化する必要を認識いたしました。

■ ハイブリッドワークスタイル制度について

当社は、従業員の安全・健康に留意した働き方を模索し、テレワークとオフィスワークの良さを柔軟に取り入れたハイブリッドワークスタイルを採用いたします。

社員のライフスタイルとクライアントへのサービス・サポート状況に鑑み、出社を伴うオフィスワークを希望する社員、在宅勤務をふくむテレワークを希望する社員が、所属部署ごとおよび個々のタスクに応じてワークスタイルを調整することができる新しい勤務体制“ハイブリッドワークスタイル”を正式採用します。

物理的なオフィスを維持しながら、時間と空間に縛られない働き方を選択することを可能にいたしました。

これにより、今後 本社機能を持つオフィスは首都圏に維持しながら、通勤可能圏外の人材登用も積極的に考慮できるようになります。

また、テレワーク、通勤、オフィスワークといった動的環境において、新たなコラボレーションやコミュニティ形成などセレンディピティ（偶発的な接触によって生まれるひらめきや幸運）の促進というメリットが生まれます。

■ リボルバーについて

リボルバーは、80を超えるデジタルメディア（雑誌などのパブリッシャー保有のWebメディアや、コンテンツマーケティングを志向する企業のオウンドメディア 例：<https://revolver.co.jp/Publishers>）向けにdinoを提供しており、マーケティングのデジタル化、ひいては広報・広告宣伝活動のDXに貢献しております。

※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

株式会社リボルバー の概要

社名 株式会社リボルバー
創業 2012年
代表者 小川浩
本社 東京都港区新橋5-33-10

事業内容

パブリッシングプラットフォーム「dino」の開発・提供、オウンドメディア構築・運営支援、スポンサードコンテンツ制作などコンテンツマーケティング事業

URL：<https://revolver.co.jp>

株式会社リボルバー 広報窓口：経営管理本部

E-mail：press@revolver.co.jp

URL：<https://revolver.co.jp/Contact>